

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道庁及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

本年度の生育状況については、網走地方では4月から10月まで気温が平年より高く、7月中旬から9月上旬の干ばつ・多照傾向が、また、十勝地方では5月から8月上旬にかけての寡雨と8月末からの曇・雨天日の多さが作物の生育に大きく影響した。

網走特産種苗センターの種苗生産については、豆類は大豆の「ユキホマレ」、小豆の「エリモ167」が開花後の高温・少雨の影響で小粒傾向となり収量が計画を下回った。また、菜豆は収量は確保したものの色流れ等により規格内率が平年を下回った。また、麦類は平年作を大きく上回ったが二条大麦で青未熟粒のため規格内率が平年を12%下回った。馬鈴しょは品種間でバラツキがみられたが収量全体では平年作を上回ったものの、シストセンチュウの侵入によりコナヒメの半数が種子用として出荷できなかった。ナガイモは8月や9月上旬の高温・少雨による草丈の伸長が緩慢だったことが根部の肥大に影響し、収量は計画を大幅に下回った。

十勝特産種苗センターでは、豆類は菜豆の「福良金時」を除いて平年作を大きく上回ったが、「大正金時」は成熟期前の降雨による色流れ粒の発生のため規格内率が平年を22%下回った。麦類及び馬鈴しょは平年作を上回った。また、そばは播種日を早めたことにより開花が早まり計画を上回る収量となった。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導入品種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。なお、令和2年度の研究会は新型コロナウイルス対策のためWeb会議で行った。

1. 優良原種苗の生産・配布

(1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、菜豆、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計 15.0ha、麦類（大麦、小麦）の原種ほ等 14.8ha 及びそばの原原種ほ 1.0ha

を設置して種子生産を行った。

生育期の気象の影響を受け一部が小粒傾向となったが、豆類全体の生産量は 34.7t（計画比 115%）となり、本来目的種子配布量は 23.8t と計画数量を 1 割上回った。また、大豆のユキホマレの原原種が逼迫していることに対応して、引続き原原種格の生産を行った。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して 24,128 千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び豆類に関する調査等を実施した。

麦類については、昨年に引続き平年作を上回り、麦類全体の生産量は 97.6t（計画比 139%）、種子配布量は 86.0t であった。

そばについては、生産量は 1,645Kg（計画比 137%）、種子配布数量は 773Kg（29 年産 154kg、30 年産 619kg）であった。

（2）馬鈴しょ原種の生産配付

北海道庁及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ 14.0ha を設置して種子生産を行った。生産量は 428.5t（計画比 102%）で、種子配布量は 329.2t となった。

網走特産種苗センターでは、4 月下旬の早期早植によって初期成育が確保できたこと、病虫害防除や栽培管理の徹底によって、平年を上回る収量となったが、シストセンチュウの侵入によりコナヒメの半数が種子用として出荷できなかった。また、十勝特産種苗センターでは、萌芽前中耕を実施したため萌芽期が 10 日前後早くなった。塊茎の形成から肥大期に干ばつ及び日照不足となり塊茎数の減少、大玉傾向となり規格内歩留まりが大きく低下したが、総体としては平年を上回る収量となった。

（3）ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ 15a、原種ほ 50a を設置し、種苗の生産・配布を行った。生産量は 10.7t（計画比 54%）で、本年度中の種子配布量は 10.7t（計画比 54%）となった。

植付後の低温と少雨の影響で萌芽が不揃いとなり、茎葉の生育が劣り、根部肥大に影響が出た。なおウイルス病や腐敗等被害は少なく、品質は平年並みとなった。

（4）薬草種苗の生産配布

薬草種苗の供給要請に応じ、網走特産種苗センターにおいて、トウキ種苗ほ 2.7a を設置し、種苗の生産・配布を行った。配布量は 65 千本（計画比 81%）となった。なお、シストセンチュウ侵入により、3 年度出荷予定の栽培は中止した。

2 試験調査等の実施

（1）馬鈴しょ海外導入品種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、（株）ホーブ及びジェーシービー（株）からの委託によ

り、海外導入品種についてMT（マイクロチューバー）及びMT由来種子の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

(2) 馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、海外導入品種のMn T（ミニチューバー）等について栽培試験を行うとともに、試験用元種いも及び適性試験用種いもの生産を行った。

(3) 新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト（株）からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための普及展示栽培用種いもの生産を行った。

(4) 馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

(5) ナガイモ種子生産技術確立調査

十勝特産種苗センターにおいて、幕別町農業協同組合からの委託により、ナガイモ種子（ムカゴ）の増殖・生産技術確立に関する調査を行った。

3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を、「特集 あわ、ひえ、きび、もろこし種子の生産・供給」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適正に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を平成15年に組織し、令和2年度においても従前に引き続き以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター育成の12品種・系統を食品加工メーカー7社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

令和3年2月19日に北海道農業研究センター芽室研究拠点(芽室町)の協力を得て、

品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員14名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約50名の参加により、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行う研究会を、新型コロナウイルス感染症への対応のためWeb会議で開催した。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会で検討した資料を取りまとめ、関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、岡山県、広島県、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、種子用ばれいしょの生産力向上にむけた補助事業の紹介など、情報の収集・提供を行った。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

4. 生産基盤の整備

(1) 高品質種苗の供給体制の強化

ナガイモの生産体制強化のため、網走特産種苗センターにおいて支柱抜取機の整備を行った。

(2) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターにおいて崖崩れ復旧・表土の均平作業等を行った。

(3) 機械・施設の整備等

機械の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、セミクローラートラクターを網走特産種苗センターに、栽培管理用トラクター、スタブルカルチ、ビーンハーベスター（中古）、卓上選別機を十勝特産種苗センターに導入する等の機械施設の更新・整備を進めた。

(4) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対し的確に応えられる体制とするため、各種技術研修会等へ参加し種苗生産に係る技術習得に努めた。なお、令和3年3月に網走特産種苗センターで開催することとしていた技術交流検討会については、新型コロナウイルス感染症への対応のため中止し、書面で行った。

1 令和2年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	センター名		2年度生産			
					面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレ	原原種格		十勝	40	800	1,355	169
	ユキホマレ	原種	網走		50	1,100	973	88
	とよみづき	原種	網走		110	2,420	2,645	109
	ユキシズカ	原種		十勝	30	660	915	139
		採種		十勝	200	4,400	5,511	125
小豆	きたろまん	原原種		十勝	25	500	698	140
	エリモ167	原種	網走		60	1,980	1,261	64
				十勝	50	1,100	1,386	126
	きたほたる	原種		十勝	20	400	799	200
採種			十勝	80	1,760	2,728	155	
菜豆	大正金時	原原種	網走		160	2,240	2,853	127
				十勝	235	4,700	4,809	102
		原種	網走		60	900	1,356	151
	福勝	原原種	網走		80	1,120	1,603	143
		原種	網走		30	450	755	168
	福良金時	原原種		十勝	100	2,000	756	38
	きたロッソ	原種		十勝	20	400	544	136
	福うずら	原種		十勝	80	1,600	1,933	121
採種			十勝	40	800	944	118	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	250	284	114
	大白花	原種	網走		20	600	580	97
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		80	25,600	20,285	79
	スノーマーチ	原種	網走		20	6,800	10,210	150
	アーリースーチ	原種	網走		120	36,000	35,155	98
	コナヒメ	原種	網走		300	114,000	129,200	113
	メイクイン	原種		十勝	120	31,200	29,801	96
	さやあかね	原種		十勝	100	27,000	31,034	115
	ホッカイコガネ	原種		十勝	400	108,000	92,257	85
	コナユタカ	原種		十勝	100	27,000	26,896	100
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	5,505	102
	コナヒメ	原種		十勝	140	38,080	48,112	126
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	25,520	36,282	142
	ゆめちから	原種		十勝	250	12,000	16,140	135
		採種		十勝	570	27,360	33,800	124
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	5,500	11,337	206
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,200	1,645	137
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,800	3,184	66
		原種	網走		50	15,000	7,524	50
トウキ	大深系	—	網走		2.7	80千本	64952本	81

(2) 品目別

項目	センター名		2年度生産			
			面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
うち 豆 類 計	網走	十勝	1,500	30,180	34,688	115
馬鈴しょ 計	網走	十勝	1,400	419,080	428,455	102
麦 類 計	網走	十勝	1,480	70,380	97,559	139
そば 計		十勝	100	1,200	1,645	137
ナガイモ 計	網走		65	19,800	10,708	54
トウキ 計	網走		2.7	80千本	64952本	81
合計（トウキを除く）	網走	十勝	4,545	540,640	573,055	106

2 令和2年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

①平成29年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	2年度生産		2年度配布等量(Kg)				次年度への繰越量(kg)
						面積(a)	生産量(kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
菜豆	大正金時	原原種	網走		510	0	0	510	0	0	510	0
	福勝	原原種	網走	十勝	2,019	0	0	1,057	0	962	2,019	0
	福良金時	原原種		十勝	10	0	0	10	0	0	10	0
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	157	0	0	154	0	3	157	0

②平成30年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	2年度生産		2年度配布等量(Kg)				次年度への繰越量(kg)
						面積(a)	生産量(kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	1,546	0	0	1,273	0	4	1,277	269
	福勝	原原種	網走	十勝	1,583	0	0	623	0	0	623	960
	福良金時	原原種		十勝	789	0	0	663	0	7	670	119
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	1,248	0	0	619	0	0	619	629

③令和元年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越量(kg)	2年度生産		2年度配布等量(Kg)				次年度への繰越量(kg)
						面積(a)	生産量(kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
大豆	ユキホマレ	原種	網走		870	0	0	870	0	0	870	0
	とよみづき	原種	網走		2,280	0	0	2,280	0	0	2,280	0
小豆	エリモ167	原原種		十勝	418	0	0	20	0	59	79	339
		原種	網走		1,740	0	0	1,740	0	0	1,740	0
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	2,910	0	0	526	0	1	527	2,383
		原種	網走		720	0	0	720	0	0	720	0
	福勝	原原種	網走		2,580	0	0	140	0	0	140	2,440
		原種	網走		360	0	0	360	0	0	360	0
福良金時	原原種		十勝	1,335	0	0	0	0	1	1	1,334	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		210	0	0	210	0	0	210	0
	大白花	原種	網走		420	0	0	420	0	0	420	0
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	740	0	0	0	0	1	1	739
ナガイモ	JA	原種	網走		4,026	0	0	0	0	4,026	4,026	0

④ 令和2年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		2年度生産		2年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越量 (kg)
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
大豆	ユキホマレ	原原種格		十勝	40	1,355	1,140	0	215	1,355	0
		原種	網走		50	973	600	0	73	673	300
	とよみづき	原種	網走		110	2,645	1,320	0	425	1,745	900
	ユキシズカ	原種		十勝	30	915	360	498	57	915	0
		採種		十勝	210	5,511	5,436	0	75	5,511	0
小豆	きたろまん	原原種		十勝	25	698	0	213	62	275	423
	エリモ167	原種	網走	十勝	110	2,647	750	269	458	1,477	1,170
	きたほたる	原種		十勝	20	799	300	224	275	799	0
		採種		十勝	70	2,728	2,357	0	371	2,728	0
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	395	7,662	0	1,401	3,016	4,417	3,245
		原種	網走		60	1,356	0	0	336	336	1,020
	福勝	原原種	網走		80	1,603	0	0	793	793	810
		原種	網走		30	755	0	0	185	185	570
	福良金時	原原種		十勝	100	756	0	329	283	612	144
	きたロツソ	原種		十勝	20	544	240	175	129	544	0
	福うずら	原種		十勝	80	1,933	960	618	355	1,933	0
採種			十勝	40	944	890	0	54	944	0	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	284	0	0	14	14	270
	大白花	原種	網走		20	580	0	0	130	130	450
馬鈴しょ	ぼろしり	原種	網走		80	20,285	17,565	2,720	0	20,285	0
	スノーマーチ	原種	網走		20	10,210	8,920	260	1,030	10,210	0
	アリースターチ	原種	網走		120	35,155	29,685	5,470	0	35,155	0
	コナヒメ	原種	網走	十勝	440	177,312	98,000	16,920	62,392	177,312	0
	メイクイン	原種		十勝	120	29,801	22,800	0	7,001	29,801	0
	さやあかね	原種		十勝	100	31,034	18,220	800	12,014	31,034	0
	ホッカイコガネ	原種		十勝	400	92,257	78,030	0	14,227	92,257	0
	コナユタカ	原種		十勝	100	26,896	20,000	5,120	1,776	26,896	0
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,505	4,700	0	805	5,505	0
	試験調査	—		十勝	70	0	—	0	—	0	0
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		440	36,282	15,840	17,400	3,042	36,282	0
	ゆめちから	原種		十勝	250	16,140	9,000	5,190	1,950	16,140	0
		採種		十勝	570	33,800	29,880	0	3,920	33,800	0
二条大麦	札育2号	原種	網走		220	11,337	4,950	3,750	2,637	11,337	0
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,645	0	0	440	440	1,205
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	3,184	3,184	0	0	3,184	0
		原種	網走		50	7,524	7,524	0	0	7,524	0
トウキ	大深系	—	網走		2.7	64,952	64,952本	0	0	64,952	0

(2) 品目別

項 目	センター名		前年度からの繰越 量(kg)	2年度生産		2年度配布等量 (K g)				次年度へ の繰越量 (kg)	2年度本来 目的種子配 布計画量 B	達成率 A/B %
				面積(a)	生産量 (kg)	本来目的 種子 A	その他 種 子	その他	計			
うち 豆 類	網走	十勝	20,300	1,500	34,688	25,775	3,727	8,340	37,842	17,146	23,774	108
馬鈴しょ 計	網走	十勝	0	1,400	428,455	297,920	31,290	99,245	428,455	0	348,380	86
麦 類 計	網走	十勝	0	1,480	97,559	59,670	26,340	11,549	97,559	0	61,454	97
そば 計		十勝	2,145	100	1,645	773	0	444	1,217	2,573	1,002	77
ナガイモ 計	網走		4,026	65	10,708	10,708	0	4,026	14,734	0	19,800	54
トウキ 計	網走		0	3	64,952	64,952本	0	0	64,952	0	80,000	81
合計 (トウキを除く)	網走	十勝	26,471	4,548	573,055	394,846	61,357	123,604	579,807	19,719	454,410	87

3 令和2年度原種等配布収入及び助成金等収入実績

(単位:千円)

区分	作物名	種子種類	網走特産種苗センター				十勝特産種苗センター				合計			
			種子用		その他	計	種子用		その他	計	種子用		その他	計
			本来目的	その他			本来目的	その他			本来目的	その他		
原種等 配布収入	[29年産貯蔵分]													
	菜豆	原原種	479	0	53	532	619	0	0	619	1,098	0	53	1,151
	ソバ	原原種	0	0	0	0	123	0	0	123	123	0	0	123
	計		479	0	53	532	742	0	0	742	1,221	0	53	1,274
	[30年産貯蔵分]													
	菜豆	原原種	459	0	0	459	1,320	0	0	1,320	1,779	0	0	1,779
	ソバ	原原種	0	0	0	0	493	0	0	493	493	0	0	493
	計		459	0	0	459	1,813	0	0	1,813	2,272	0	0	2,272
	[元年産貯蔵分]													
	大豆	原種	1,659	0	0	1,659	0	0	2	2	1,659	0	2	1,661
	小豆	原種	1,127	0	0	1,127	0	0	0	0	1,127	0	0	1,127
	菜豆	原原種	138	0	0	138	0	0	0	0	138	0	0	138
		原種	762	0	0	762	0	0	0	0	762	0	0	762
	高級菜豆	原種	664	0	0	664	0	0	0	0	664	0	0	664
	ナガイモ	原種	0	0	442	442	0	0	0	0	0	0	442	442
	トウキ		0	79	0	79	0	0	0	0	0	79	0	79
	計		4,350	79	442	4,871	0	0	2	2	4,350	0	2	4,352
	[2年産生産分]													
	大豆	原種	1,021	0	5	1,026	798	201	3	1,002	1,819	201	8	2,028
		採種	0	0	0	0	2,195	0	0	2,195	2,195	0	0	2,195
	小豆	原原種	0	0	0	0	0	86	2	88	0	86	2	88
		原種	0	0	6	6	667	257	13	937	667	257	19	943
		採種	0	0	0	0	1,569	0	1	1,570	1,569	0	1	1,570
	菜豆	原原種	0	0	347	347	0	807	97	904	0	807	444	1,251
		原種	0	0	34	34	805	368	6	1,179	805	368	40	1,213
		採種	0	0	0	0	396	0	0	396	396	0	0	396
	高級菜豆	原種	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	10	10
	馬鈴しょ	原種	8,944	699	612	10,255	19,499	738	243	20,480	28,443	1,437	855	30,735
	秋播小麦	原種	5,048	5,545	180	10,773	2,784	1,400	99	4,283	7,832	6,945	279	15,056
		採種	0	0	0	0	8,059	0	225	8,284	8,059	0	225	8,284
	二条大麦	原種	1,054	336	77	1,467	0	0	0	0	1,054	336	77	1,467
	ソバ	原原種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナガイモ	原原種	884	166	0	1,050	0	0	0	0	884	166	0	1,050
		原種	1,487	168	0	1,655	0	0	0	0	1,487	168	0	1,655
	トウキ		180	0	0	180	0	0	0	0	180	0	0	180
	計		18,618	6,914	1,271	26,803	36,772	3,857	689	41,318	55,390	10,771	1,960	68,121
	うち	豆類計	6,309	0	455	6,764	8,369	1,719	124	10,212	14,678	1,719	579	16,976
		馬鈴しょ計	8,944	699	612	10,255	19,499	738	243	20,480	28,443	1,437	855	30,735
		麦類計	6,102	5,881	257	12,240	10,843	1,400	324	12,567	16,945	7,281	581	24,807
		そば計	0	0	0	0	616	0	0	616	616	0	0	616
	ナガイモ計	2,371	334	442	3,147	0	0	0	0	2,371	334	442	3,147	
	トウキ計	180	79	0	259	0	0	0	0	180	79	0	259	
合計		23,906	6,993	1,766	32,665	39,327	3,857	691	43,875	63,233	10,850	2,457	76,540	
助成金 等収入	豆類優良種子増殖事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,128	
	麦類等原原種・原種ほ		0	0	0	786	0	0	569	0	0	0	1,355	
	ナガイモ原原種・原種ほ		0	0	0	1,430	0	0	0	0	0	0	1,430	
	調査委託		0	0	0	0	0	0	4,333	0	0	0	4,333	
	計		0	0	0	2,216	0	0	4,902	0	0	0	31,246	
総計		23,906	6,993	1,766	34,881	39,327	3,857	691	48,777	63,233	10,850	2,457	107,786	

(注) 豆類優良種子増殖事業の収入は合計にのみ記載したため、助成金等収入の欄の合計は、網走特産種苗センターと十勝特産種苗センターとを足した数値とは一致しない。

II. 組織及び運営

1. 評議員会・役員会等の開催

(1) 評議員会等

定時評議員会（令和2年6月15日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 令和元年度財務諸表等について

事務局から令和元年度財務諸表等について説明が、また、吉田監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

第2号議案 理事の選任について

小林理事から辞任の申し出があったことから、後任の理事の選任が行われた。議長の求めにより事務局から理事候補の提案を行い、審議の後決議が行われ、長谷川幸男氏が理事に選任された。

第3号議案 評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について

事務局から、評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後全員異議なく承認された。

報告事項

事務局から令和元年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会（令和3年3月10日三会堂ビル会議室において開催の予定であったが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間が延長される見込みとなったことから中止し、懇談予定事項文書を評議員の皆様にお送りした。）

懇談予定事項

令和3年度事業計画、令和3年度資産運用計画、令和3年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程及び職員退職給与規程の一部改正、令和3年度収支予算

(2) 理事会

第1回理事会（令和2年5月13日 書面理事会）

令和2年5月15日、理事 西川孝一が理事の全員、監事の全員に対して、定款第42条に基づき「令和元年度事業報告（案）及び令和元年度財務諸表（案）等の件」について提案書を発し、当該提案について令和2年5月27日までに理事全員から書面により同意の意思表示を、監事全員から書面により異議がないとの意思表示があった。なお、理事の職務権限規程による理事長及び専務理事の職務執行状況の報告も、報告事項として併せ文書にて行った。

第1号議案 令和元年度事業報告（案）

- 第2号議案 令和元年度財務諸表（案）等
- 第3号議案 役員の報酬等に関する規程の一部改正（案）
- 第4号議案 令和2年度定時評議員会の開催

第2回理事会（令和3年3月8日 書面理事会）

令和3年3月8日、理事 西川孝一が理事の全員、監事の全員に対して、定款第42条に基づき、令和3年度事業計画（案）及び令和3年度収支予算（案）等について提案書を発し、当該提案について令和3年3月16日までに理事全員から書面により同意の意思表示を、監事全員から書面により異議がないとの意思表示があった。なお、理事の職務権限規程による理事長及び専務理事の職務執行状況の報告も、報告事項として併せ文書にて行った。

- 第1号議案 令和3年度年度事業計画（案）
- 第2号議案 令和3年度資産運用計画（案）
- 第3号議案 令和3年度資金調達及び設備投資見込み（案）
- 第4号議案 職員給与規程及び職員退職給与規程の一部改正（案）
- 第5号議案 令和3年度収支予算（案）

(3) 監査

監事監査

令和2年5月12日に金丸直明監事及び吉田克史監事による令和元年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

2. 評議員、理事及び監事

(1) 令和3年3月31日現在

①評議員

評議員	小高良彦	元農林水産省技術総括審議官
評議員	染英昭	穀物乾燥貯蔵施設協会理事長
評議員	竹森三治	(一社)日本パインアップル缶詰協会事務局長
評議員	夏秋啓子	東京農業大学副学長
評議員	林久喜	筑波大学生命環境系教授
評議員	星野次汪	岩手大学名誉教授

②理事

理事長	西川孝一	
専務理事	藤定光太郎	
理事	飯田道夫	(公財)日本豆類協会常務理事
理事	小川奎	(公財)日本植物調節剤研究協会顧問
理事	小栗邦夫	(公財)中央果実協会副理事長
理事	小巻克巳	元福島県農業総合センター所長
理事	長谷川幸男	ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理事	武藤宗臣	全国農業協同組合連合会麦類農産部長
理事	和田宗利	元東海農政局長

③監事

監事	金丸直明	(公社)農林水産・食品産業技術振興協会専門協力員
監事	吉田克史	(公財)日本豆類協会総務部長

(2) 評議員、理事・監事の異動

①理事

退任理事（2. 6. 14）	小林 信樹
新任理事（2. 6. 15）	長谷川幸男

3. 職 員

(1) 令和3年3月31日現在

①協会本部

事務局長	藤定光太郎
職 員	吉川 智春
参 与（非常勤）	佐々木一郎

②網走特産種苗センター

場 長	徳本 易
職 員	土山 政信
職 員	今多 友幸
職 員	丸尾 博隆

③十勝特産種苗センター

場 長	上田 実
職 員	内海 宏信
職 員	竹内 浩二
再任用職員	長田 恭幸

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。